

大使館便り

第190号 平成31年1月10日
在ポルトガル日本国大使館

1. 新美大使からのご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様、良いクリスマス、お正月をお過ごしになられましたか。

昨年は、日EU経済連携協定の署名、本邦からの経済ミッションの相次ぐ来訪等、日・ポルトガル経済関係の発展に向け様々な動きがあった年でした。今年は、同協定が近く発効することを踏まえ、こうした流れを一層確かなものにすると共に、政治、文化、災害防止、スポーツ等、他の分野での交流の発展にも微力を尽くして参りたいと思っております。

本年が皆様にとり良い年となりますようお祈り致しますと共に、引き続き当館業務に対する御理解、御協力の程宜しくお願い申し上げます。

2. 政治・経済関係

(1) コスタ首相のメキシコ訪問

12月1～2日、コスタ首相はメキシコを訪問しました。1日、同首相は、ロペス・オブラドル・メキシコ大統領の就任式に出席し、2日にはポルトガルが招待国となっていたグアダハラ国際図書見本市の閉会式に参加した後、同市内において、ポルトガルの建設大手モタ・エンジェル社が工事に関わった地下鉄路線の開業式に出席しました。

(2) 習近平国家主席がポルトガルを国賓訪問

12月4～5日、習近平国家主席が、国家主席としては8年ぶりにポルトガルを国賓訪問しました。4日午後、習主席はベレン地区での歓迎式典にて迎えられ、大統領府にてレベロ・デ・ソウザ大統領と会談し、同日夜は大統領主催の晩餐会に出席しました。5日にはポルトガル共和国議会においてフェロ・ロドリゲス議長主催の歓迎式典後、シントラ市内のケルース宮にて、コスタ首相と首脳会談を行いました。その後、一帯一路構想の枠組みにおける協力、サービス貿易分野の協力、科学技術分野におけるポルトガル・中国パートナーシップ2030の実施協力促進等を含む17件の合意文書の署名式が行われました。

来年4月にはレベロ・デ・ソウザ大統領の中国訪問が予定されています。

(3) レベロ・デ・ソウザ大統領が2019年の選挙の日程を発表

12月7日、レベロ・デ・ソウザ大統領は、共和国議会に議席を有する各党に聴取を行った上で、2019年の選挙日程を発表しました。欧州議会選挙は5月26日、マデイラ自治州議会選挙は9月22日にそして共和国議会総選挙は10月6日に実施されます。

(4) マース・ドイツ外務大臣のポルトガル訪問

12月7日、マース・ドイツ外務大臣がポルトガルを訪問し、サントス・シルヴァ外務大臣と二国間関係、及びロシア・ウクライナ間の紛争等に関して意見交換しました。

(5) ポルトガルとロシアが経済発展に関するロードマップ合意文書に署名

12月7日、オレシュキン・ロシア・経済発展大臣がポルトガルを訪問し、シザ・ヴィエイラ首相補佐・経済相と2018～2020年におけるポルトガル・ロシア間の経済発展に関するロードマップ合意文書に署名しました。同合意書は両国の経済、商業及び投資協力の活性化、インフラ・運輸、再生可能エネルギー及び産業分野での交流の強化を目的としています。

(6) コスタ首相が「国連移住グローバル・コンパクト採択会合」に出席

12月10日、コスタ首相は、モロッコで開催された「国際移住グローバル・コンパクト採択会合」に出席し、同コンパクトの採択を歓迎し、「本日が、平和と安全保障の促進、寛容、人権の尊重及び持続可能な発展に向けた、移住に関するグローバル・ガバナンスの新しい時代の始まりとなることを期待している」と述べました。

(7) コスタ首相が欧州理事会に出席

12月13～14日、ブリュッセルで開催された欧州理事会に出席したコスタ首相は、記者団に対し、ポルトガルにとって、次期多年次財政枠組みとユーロ圏改革に関する議論が最も重要であったと述べました。次期多年次財政枠組みにつき同首相は、ほとんどの加盟国が、欧州連合の新たな機能のための予算は共同の財源から確保されるべきで、欧州地域政策や共通農業政策の予算を削減して充当すべきではないという立場を表明したと述べ、前向きに評価しました。ユーロ圏改革については、銀行同盟及び欧州安定化メカニズムに関する進展等を歓迎しました。

(8) ポルトガル中央銀行がポルトガル経済の今後の見通しに関する冬季報告書を発表

12月18日、ポルトガル中央銀行は、ポルトガル経済の今後の見通しに関する冬季報告書を発表しました。同報告書では、ポルトガル経済は引き続き成長を維持するものの、外需の不安定さ及び低下の影響も考慮し、2018年のGDP成長率を推定2.3%から2.1%に引き下げた旨明らかにしました。また、今後のポルトガルのGDP成長率を1.8%（2019年）、1.7%（2020年）、1.6%（2021年）と推定しています。

(9) 最低賃金の引上げに関する政令の閣議決定

12月20日、ポルトガル政府は、2019年の最低賃金を現行の580ユーロから600ユーロに引き上げる旨の政令を閣議決定しました。同政令は2019年1月1日に発効しました。

(10) レベロ・デ・ソウザ大統領が2019年度政府予算案を公布

12月21日、レベロ・デ・ソウザ大統領は、2019年度政府予算案を公布しました。同大統領は公布にあたり、政治的安定、財政赤字の抑制努力及び公的債務の削減努力等を評価した一方で、国内外の機関が予想している経済成長率の低下並びに投資及び対外輸出の低迷を考慮していない内容となっている旨指摘しました。

3. 広報・文化関係

(イベント)

●日本映画上映

日本大使館及びオリエン特博物館共催、国際交流基金の協力により、現代日本映画が上映されています（日本語音声、ポルトガル語字幕有り、入場無料）。詳細は、下記 URL をご参照下さい。

日時：1月、毎週日曜日（以下プログラムご参照）

会場：オリエン特博物館

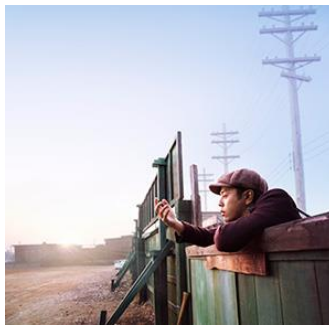
住所：Av. Brasília、Doca de Alcântara (Norte)、1350-352、Lisboa

お問い合わせ：info@foriente.pt

URL：<http://www.museudooriente.pt/3408/cinema-japones-contemporaneo.htm#.XC9JTn9LGt8>

プログラム：

- ・1月13日（日） 17:00～
「燦燦-さんさん-」（2013年、外山文治監督）
- ・1月20日（日） 17:00～
「あやしい彼女」（2016年、水田伸生監督）
- ・1月27日（日） 17:00～
「バンクーバーの朝日」（2014年、石井裕也監督）



●展示会「驚愕の歴史ーポルトガルと日本の16～20世紀」

国立アジュダ宮殿において、国際交流基金の協力により日本・ポルトガル間の歴史をテーマにした標記展示会（原題：Uma História de Assombro. Portugal-Japão séculos XVI-XX）が、以下のとおり開催されています。

日時：11月30日（金）～2019年3月26日（火）

会場：国立アジュダ宮殿

住所：Largo Ajuda 1349-021, Lisboa

お問い合わせ：213 637 095 / 213 620 264



(お知らせ)

●広報文化班からのお知らせ

今後、当館主（共）催による日本関連イベント開催に当たり、大使館便りに加えてEメールによる招待状やイベント情報の送付を希望される方は、cultural@lb.mofa.go.jp までご連絡下さい。

4. 領事関係

(1) 在留届に関するお願い

近年、海外で生活する日本人が急増し、このため海外で事件や事故等思わぬ災害に巻き込まれるケースが増加しています。万一、在留邦人の皆様がこのような事態に遭われた場合には、日本国大使館や総領事館は「在留届」を基に皆様の所在地や緊急連絡先又は日本国内の連絡先等を確認して援護活動を行っています。

当館でも、皆様に提出いただいた在留届により連絡先の把握を行い、大使館からの海外危険情報や広報文化活動などの情報提供、緊急時の連絡網整備、安否確認に役立てているところです。

このため、[ポルトガル国内での転居](#)、[日本への帰国](#)、[他国への転出等](#)、在留届の届け出事項に変更が生じた後、引き続きこの大使館便りをご覧の方は、速やかにその旨を下記領事班あてに

E-mailにてご連絡下さい。

また、皆様の友人・知人で「ポルトガルに居住しているが、まだ在留届を提出していない方」がおられましたら、届出を行うようご案内下さい。

(2) 第三国出国の際の「たびレジ」登録のお願い

在留届を提出されている在留邦人の皆様は、普段は海外安全情報配信サービス「たびレジ」に登録する必要はございません。しかし、休暇、出張等、第三国にお出かけの際には、是非「たびレジ」の登録をお願いいたします。「たびレジ」に登録すると、渡航先の大使館・総領事館から、日本語で最新の安全情報がメールで届きます。また、大規模な事件・事故、テロ、自然災害等緊急連絡のメールが届き、安否の確認や必要な支援などを受けることができます。

登録はこちら：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

(3) 当館領事業務へのご意見募集

当館では、領事サービスの向上を図るため、皆様からのご意見を募集しています。どのような些細な事柄でも結構ですので、ご意見・ご要望等があれば、お気軽に下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

在ポルトガル日本国大使館（領事班）

住所：Avenida da Liberdade 245-6 1269-033 Lisboa

TEL：21-311-0560 FAX：21-354-3975 E-mail：consular@lb.mofa.go.jp

(了)